

2022(令和4)年度

# 事業報告書

2022(令和4)年4月1日~2023(令和5)年3月31日

 社会福祉法人神愛会

## 2022年度 事業報告

2022年度も各方面からの様々なご支援によって神愛会の事業を行うことができました。感謝をもってご報告申し上げます。

本年度は特別養護老人ホーム愛の園のユニットで新型コロナウイルスのクラスターが発生するなど、感染症対策と事業運営を両立せざるを得ない厳しい状況が続きました。このため、ボランティアや入居者のご家族の面会を受け入れることが十分に行えないなど、当初思い描いていたような事業運営は十分に行えませんでした。



理事長 宮崎靖子

2022年度も特別養護老人ホーム愛の園にあつては人材の確保という大きな課題を抱え、また深和ホームにあつては入居者の伸び悩みなど、法人にとっては非常に厳しい状況が続きました。

そして、パンデミックが3年以上続いた難しい社会情勢の中、多くの課題を抱えながらですが、地域社会の中で役割を担う施設としての在り方が検討されました。

特別養護老人ホーム愛の園では課題となっている各種専門職の確保について、一進一退を繰り返す状態が続いています。このため、目標としていた閉鎖中ユニットの再開が実現できませんでした。しかし、短期入所事業については少しずつ受入れができるようになってきたことは明るい兆候です。

法人全体において、労働環境の改善、職員の育成、採用活動の充実、そして感染症対策をはじめとするリスク管理など、新年度もあらためて覚悟を持って取り組まなければなりません。

デイサービスも新型コロナウイルス感染症の影響がかなり前年よりかなり利用者数を減らす結果となりました。実際感染者が通所するなどしたことにより、デイサービス内で館内感染を引き起こす事態となりました。クラスターとなるような大規模なものではありませんでしたが、その都度営業を見合わせる事が3度ありました。やはり、年間を通して安定した運営が行えるよう精緻な感染対策など様々な工夫が必要です。

深和ホームについても新型コロナウイルス感染症の影響で体験入居の取り組みが制限されたことなどが影響し、新たな入居者は伸び悩みました。このように慎重な運営が求められる中、結果的に経営状態の改善には至らず、運営の抜本的な改革が求められています。

居宅介護支援事業所については、3名の介護支援専門員が個々で持てる利用者の定員いっばいを担当している状況です。介護支援専門員の増員を計画しましたが実現しませんでした。比較的安定した運営はできていますが、今後増え続ける居宅介護支援のニーズに対応するためにはやはり新たに介護支援専門員を増員させることが大切だと考えています。

介護員研修事業は、第2回の開催を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、研修自体を愛の園館内で行うことができず、結果的に開催することができませんでした。

喫茶・傾聴・レクリエーション・ヨガ・マッサージ等のボランティア活動は新型コロナウイルス感染症の影響でほとんど受け入れることができませんでした。このような状況の中、園芸ボランティアだけは屋外での活動であるため、毎週土曜日にご奉仕いただき、今年もきれいな花を咲かせていただきました。

また、愛の園後援会、愛の園家族のからの支援についても、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、活動が制限されました。その中で、リクライニング式車いすやポータブルトイレなどの寄贈を受けました。車いすはかなり老朽化したものが多かったため、本当に感謝しています。

法人内研修では、新型コロナウイルス感染症の感染対策のため、集合研修の開催を制限し、研修のほとんどをインターネットを介して動画視聴と言う形をとりました。やむを得ないとはいえ、今後研修の効果がどれほどあったのか検証する必要があります。

また、研修と同時に法人内に構築した閉鎖型ソーシャルネットサービスであるメディカルケアステーションの「職場の情報共有」機能を使って、利用者に対するより良いケアを実践するための様々な情報を継続的に掲載してきました。

本年は、「職員手帳 2022 年度版」をベースにしながら、研修内容を組み立ててきました。

今年も新型コロナウイルス感染症の影響は続きますので、難しい事業運営を余儀なくされますが、「キリストの愛を以って互いに仕える」という神愛会の使命のもと、神愛会の施設で生活する人、利用する人、地域の皆様に必要とされ信頼される働きとなるよう運営を続けてまいります。新しい年度も皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

2022年度 主要事業報告

年月日	部門	行事・会合等	備考
2022/4/1	法人	全体職員会 館内放送・ネット配信	
2022/4/11～ 4/13	法人	職員健康診断	
2022/4/21	特養	上富田町議会議員不在者投票	
2022/5/2	法人	新任者研修	
2022/5/11	法人	会計士監査 西会計士	
2022/5/14 5/16	法人	監事監査 5/14 決算 (大橋先生) 5/16 事業 (泉先生 ネット)	
2022/5/16	法人	新任者研修	
2022/5/28	法人	2021年度第4回理事会 (書面決議) 武藤理事 (ネット会談)	
2022/6/18	法人	2021年度第1回評議員会 (書面決議)	
	法人	2022年度第1回理事会 (書面決議)	
2022/6/22	愛の園	愛の園後援会総会	
2022/6/29	愛の園	N T T主装置導入	
2022/7/10	愛の園	入居者面会停止に	
2022/7/3	愛の園	入居者 新型コロナワクチン接種 第4回	
2022/7/5	法人	嘱託職員就業規則 給与規程 変更届	
2022/7/7	愛の園	参議院議員不在者投票	
2022/7/14	愛の園	職員コロナ陽性判定1名 全職員・入居者抗原検査 全員陰性 7/14～7/17 ショートステイ休止	
2022/7/26	法人	高地理事 会談 (祈りの家にて)	
2022/8/1	愛の園	全シフト勤務介護職員の正規職員登用開始	
2022/8/8	愛の園 居宅	福祉と保育の仕事フェア (zoomにて)	
2022/5/25	法人	2022年度第2回理事会 (書面決議)	
2022/9/3	愛の園	入居者 新型コロナワクチン接種	
2022/9/23	短期入所生活介護	全床稼働開始	
2022/9/30	法人	創立記念日 館内放送・ネット配信	
2022/10/6	法人	愛の園後援会 記念品贈呈式	
2022/10/29	愛の園	夜勤職員健康診断	

2022/11/10	愛の園	和歌山県知事不在者投票	
2022/11/28～ 12/4	デイサービス	新型コロナ 利用者1名感染 11/28～12/4 デイサービス休館	
2022/12/25	愛の園	クリスマス会（ユニットごとに）	
2022/12/30～ 2023/1/8	愛の園	年末・年始家族面会（個別・ガラス越し面会）	
2023/1/1	法人	新年祝賀朝礼 館内放送・ネット配信	
2023/1/19～ 1/26	デイサービス	新型コロナ 利用者3名 職員3名感染 1/20～1/26 デイサービス休館	
2023/1/24	愛の園	新型コロナ 入居者8名 職員3名感染 入居者6名入院	
2023/2/3	デイサービス	新型コロナ 利用者1名感染 保健所指示により制限の下デイ稼働	
2023/2/5	愛の園 居宅	福祉と保育の仕事フェア 対面方式	
2023/2/18	愛の園	新型コロナ 入居者1名感染 入居者1名入院	
2023/3/1	デイサービス	新型コロナ 利用者1名感染 保健所指示により制限の下デイ稼働	
2023/03/6	愛の園	入居者家族面会（個別 地域交流スペースにて）再開	
2023/3/25	法人	2022年度第3回理事会（書面決議）	
2023/3/26	愛の園	横畑園長補佐 副園長就任	



## 社会福祉法人神愛会 2022年度 事業報告

社会福祉法人神愛会は2022（令和4）年度、以下のような事業方針、事業計画を立て事業運営を行いました。これらの事業方針・事業計画の実施報告をさせていただきます。

### 《事業方針》

1. 常に神愛会の理念に立ち返り、利用者本位のサービスに努めます。
2. 利用者の豊かな生活を支援するため、常にサービスの質の向上に努めます。
3. 福祉専門職としての資質向上を目指し、常に自己の研鑽に努めます。
4. 地域に開かれた事業を進めるため、様々な人々と連携に努めます。

事業報告は以下の枠で囲った部分になります。

### 《事業計画》

#### 2022年度基本方針

社会福祉法人神愛会の理念である「キリストの愛を以って互いに仕える」に従いながら、キリストに愛を以って、助けを必要とするすべての人のために奉仕できるよう、運営する事業が安定して最善のサービスが提供できるようにします。

より具体的な方針や指針、ルールをまとめた「職員手帳 2022年度版」を基本としながら、適切なケアとコンプライアンスの徹底を図っていきます。

社会福祉諸法の理念に基づき、利用者の尊厳を守るとともに、法人の物的、人的資源を社会貢献のために有効に活用できるようにします。

#### 1. 理念の継承

- ① 神愛会の基本理念・使命を継承する活動を進めます。

概ね新たに出勤する初日に行っている、新採用研修（2022年度は7名が参加）において、時間をかけて神愛会の理念や使命、事業方針を説明するとともに、創業の地である岩田の旧修女院を見学して、「キリストの愛を以って互いに仕える」ということの意味を理解する機会を創出した。また、「職員手帳 2022年度版」を使用しながらより深く学べるように工夫した。

神愛会で構築している閉鎖型 SNS（ソーシャルネットワークシステム）メディアケアステーションを活用して、おおむね月に1回程度理念の継承に関係した記事（宮崎理事長の講和を動画撮影したものや、園長から理念継承及び事業計画の進捗などを促したものなど）をすべての職員に対して配信した。

## 2. サービスの質の向上

特別養護老人ホーム（ショートステイを含む）では、2020年度中に作成した「ケア方針」「生活目標」「ケア指針」（参考1）をより適切なケアを実践するための拠り所としながら、ユニットケアの充実を図り、より安心・安全な生活を実現する介護を実践します。また、そのために必要な介護・看護人材の確保については、あらゆる手段を使って行い、同時に職員の離職を防ぐための取組を実践しながら、閉鎖中ユニットの早期再開を目指し、居室稼働率90%を実現させます。

介護・看護職員の充実については、ある程度の新規採用者があったものの、介護・看護人材の採用難の状況は続いている。このため、サービスの質の向上という面では非常に厳しい状況であった。このため、閉鎖中のユニットの再開は達成できなかったばかりか、2023年1月から2月にかけて、ユニット内で新型コロナウイルスのクラスターが発生したことで相当の対応を迫られるなど、2022年度についても、様々な制限の中での運営を余儀なくされた。

新たに作成した「ケア方針」「生活目標」「ケア指針」については、職員手帳を活用した研修やメディカルケアステーションを活用した記事配信などでより意識づけることができた。特に、コロナ禍だからこそ疎かにしがちな、接遇と適切なケアの充実を意識した研修を行い、ある程度の効果が見られたと考えている。

デイサービスセンターでは、まず利用者一人一人が営む日常生活全体を丁寧に見つめ、個別的な生きづらさを共感していきます。その上で、住み慣れた自宅での暮らしができるだけ継続できるように必要な健康及び体力の増進、そして生きる意欲の向上を図ります。

特に個別機能訓練を充実させ、計画的で継続的なレクリエーション活動の工夫と実践を行います。

また、利用者に対するすべてのケアにあっては、より適切なケアを指向し、丁寧で科学的な根拠を求めながら実践していきます。

そして、利用者一人ひとり状況、状態に合わせて、職員と設備の運用を最適化し、効率的かつ安全性と快適性を高めた上で、年間の利用者数6000人を実現させます。

デイサービスセンターの利用者数については2022年度、延べ4700人程度と、昨年度の実績にも及ばなかった。新型コロナウイルス感染症の影響で、営業を止めることもしばしばあり、利用者が安定して通所することができなかった。加えて、ここ数年で地域に通所介護事業所が乱立しており、いわゆる過当競争の状況であることも利用者数の減少に拍車をかけている。

科学的な根拠をもとにしながらかケアを進めることについては、バイタルサインなどをまとめた担当介護支援専門員への報告書の作成を継続しており、概ね

対応できているものと考えている。科学的介護情報システム（LIFE）の活用も試みている。

また、看護師の新たな採用が実現し、運動プログラムの充実や嚙下体操などが行えるようになった。

深和ホームでは、あらゆる手段を講じながら新規入居者の獲得を進め、全ての部屋への入居を実現させます。また、人的、設備的資源を最大限活用しながら、様々な事業を模索し挑戦していきます。そして、入居者の高齢化に伴い地域の訪問介護・訪問看護との連携、施設の維持管理に対応し、入居者の安心、安全への対応に努めます。

新型コロナウイルス感染症の影響で体験入居の取り組みが制限されたことなどが影響し、新たな入居者が伸び悩んだ。結果的に経営状態の改善には至らず、運営の抜本的な改革が求められている。

これまでの、インターネットや紙媒体の広告だけでなく、和歌山県内の地域包括支援センターに対して直接出向いて営業活動を行うなどしている。

居宅介護支援事業では、引き続き上富田町を中心にした地域包括ケアシステムの実現に努めるとともに、この圏域で仕組み作りが進められている在宅医療・介護の連携システムがより円滑に機能するように最大限の協力をしていきます。また、介護支援専門員の増員を図り、特別事業所加算Ⅱの算定を行うとともに、ICTの活用等による業務の効率化を行い、逡減制の上限の緩和に対応していきます。

3名の介護支援専門員が個々で担当できる利用者の定員いっぱいまで対応している状況である。介護支援専門員の増員を計画したが、逆に1名退職するに至り、特別事業所加算Ⅲを返上している。今後増え続ける居宅介護支援のニーズに対応するためにもやはり新たに介護支援専門員を増員が求められる。

上富田町を中心にした地域包括ケアシステムの実現に向けて、上富田町地域ケア会議への積極的な参加、個別ケア会議への事例提出など協力ができた。

しかし、在宅医療・介護の連携システムの円滑な運営については新型コロナウイルス感染症の影響があり、関係する会議自体が思うようにできず、十分に進めることができなかった。

法人で取り入れている閉鎖型 SNS であるメディカルケアステーションを効果的に使用することで、ICT への対応もある程度は出来ている。業務の効率化という観点ではこれからであるが、逡減性の上限緩和を行うことができとえり、介護支援専門員1名で担当できる利用者数を数名増やすことができている。



大規模災害や未知の感染症蔓延を想定した事業継続計画（BCP）を策定します。

和歌山県介護労働安定センターから事業継続計画（BCP）のひな形を入手するなど、来年までの策定に向けて準備を進めている。

地域における公益的な取り組みを検討し実施します。

新型コロナウイルス感染症の影響で、公益的な取り組みを実施することはできなかった。

介護職員の養成事業（介護職員初任者研修）を実施します。

新型コロナウイルス感染症の影響で、愛の園館内で職員以外の者を入れて研修することができず、結果的に研修を開催することが出来なかった。

### 3. 職員の資質の向上

法人内研修の充実を図りながら、「適切なケア」が何であるかを思考し、実践できる職員を養成していきます。具体的には集合研修にこだわらず、eラーニング形式の研修やレポート等の提出物の工夫などを行いより効果的なものにしていきます。また、新人研修については定期的、継続的に開催しながら、適切なケアが現場で均質的に行えるように配慮していきます。

新型コロナウイルス感染症の感染症対策のため、愛の園地域交流ホールを使用した集合研修が行えない状況が続いた。このため、閉鎖型 SNS（ソーシャルネットワークシステム）メディカルケアステーションを活用して、認知症介護や権利擁護、虐待防止、感染症対策などの研修動画を視聴して、それぞれの研修内容に対応したレポート用紙を作成し、全ての職員に提出を求めた。

新採用者研修においては、前述した理念の継承に加えて、愛の園で実際に起こった事故や不祥事などを題材にして、入居者や利用者の権利擁護を意識させることにしている。

これまでに発生した事故などを教訓にしながら、人権意識と専門的な知識と技術を高め、「不適切なケア」を最小化し、「適切なケア」を最大化するための取組を行って行きます。また、ヒヤリハット報告書の質と量を確保し、必要に応じて現場での検証を行いながら、ケアチームで重大な事故を未然に防いでいきます。

新採用者研修にあっては、これまでに発生した事故のケーススタディを行うなどしながら、人権意識を深める取組をおこなった。

専門的な知識と技術を高める取組としては、特別養護老人ホームにあっては、新

採用者研修とは別に毎月1回「新人研修」を実施し具体的な介護技術を学べる機会を作り実践した。

「不適切なケア」を最小化し、「適切なケア」を最大化するための取組としては、イーラーニング形式の研修に「職員手帳」の内容に準拠しながら動画視聴とレポート課題を合わせて実施した。例えば接遇についてはコロナ禍でご家族の面会が制限される中、どうしても疎かになりがちであるため、特に良い接遇が継続できるように取り組んだ。

法人としての方針や指針、ルールをまとめた「職員手帳 2022 年度版」を活用し、コンプライアンスの徹底を図っていきます。

職員手帳 2022 年度版 については、研修やメディカルケアステーションを通じて継続的に活用することで、その内容が意識できるように継続的に活用した。

職場内 SNS「メディカルケアステーション」を活用し、職員の資質の向上に必要な情報を適時配信していきます。

「メディカルケアステーション」の活用については、ケアに関わる参考資料、新型コロナウイルス感染症に関する注意喚起、職員研修の動画 URL の配信などを定期的に行った。

加えて、メディカルケアステーションは災害時などの安否確認にも活用できると考えているので、災害の演習などにも取り入れる予定である。

介護職員の定着と養成のための研修や個別面談を実施します。具体的には新人職員向けの実技指導や心理的安全性を意識した管理者による定期的な個別面談を行います。

個別面談についてはケアワーカーのみであるが、2022 年秋ごろ順次行った。しかし、新型コロナウイルスによるクラスターの発生などがあり、一旦中止せざるを得ない状況となっている。このような 1 on 1 ミーティングは心理的安全性を高めるために効果的であると言われており、具体的な面接方法などを工夫しながら継続していく必要がある。

今回の面接では、職員手帳 2022 年度版の巻末にある「私の目標」を基にしながら、その目標達成を阻害する要因を確認し合うという形式をとった。しかし、面接する側、される側双方ともやはり 1on1 面接になれていないため、定例化させることと併せて面接力を高めていくことが求められる。

介護福祉士他専門資格の取得を支援します。

2022年度の介護福祉士の受験者はいなかった。  
今後も、資格取得の支援は積極的に行う。

#### 4. 地域の人々との連携

地域の医療・保健・介護機関との連携を強化します。

最低限の連携は継続して行っていると考えているが、新型コロナウイルス感染症の影響で連携が強化されたとは言えない。

ボランティア活動を充実させます。

ボランティア活動は新型コロナウイルス感染症の影響でほとんど受け入れることが出来なかった。このような状況の中、園芸ボランティアだけは屋外での活動であるため、毎週土曜日に継続的に行うことができた。その結果、常に愛の園玄関前の花壇に花を咲かせていただいた。

後援会、家族の会との協働を充実させます。

愛の園後援会との協働については車椅子やポータブルトイレなどの寄贈を受けた。

愛の園家族会との協働については、新型コロナウイルス感染症の感染対策のために、愛の園での行事がほとんど中止されたため、十分な協働が出来なかった。しかし、家族会の総会を行い新たな役員を選出させていただき、今後も続くコロナ禍の中で、ご家族とどのような形でつながりを持てばよいのか協議していきたい。

#### 5. 岩田旧施設の整理

① 岩田旧施設整理のための検討を継続します。

岩田旧施設整理のための検討については、事業運営全体が厳しい状況であることもあり、ほとんど何も進んでいない状況である。

## 2021年度職員研修報告

## A 内部研修

日程	内容	主催・担当・実施団体等	対象	実数	延人数
2022年4月1日	神愛会の理念と沿革 事業方針・計画	主催 研修委員会 宮崎靖子理事長	全職種全職員	14	14
2022年5月2日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	3	3
2021年5月16日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	2	2
2021年5月21日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	2	2
2021年10月1日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	1	1
2022（令和4）年5月 16日（月）～2022 （令和4）年5月29日 （日）までに視聴	1. 高齢者介護施設における感染対策 2. 愛の園における緊急対応の手順 （イラーニング形式）	社会福祉法人神愛会が作成した研 修用動画「高齢者介護施設におけ る感染対策および愛の園における 救急対応の手順」を視聴 講師 特別養護老人ホーム愛の園 園長 崎山賢士 <a href="https://youtu.be/mriCt6DBm_0">https://youtu.be/mriCt6DBm_0</a>	社会福祉法人神 愛会 全職員	87	87
2022（令和4）年7月 28日（木）～8月10日 （水）	権利擁護について ～認知症ケアを中心に～ （イラーニング形式）	社会福祉法人神愛会が作成した研 修用動画「権利擁護について ～ 認知症ケアを中心に～」を視聴 講師 特別養護老人ホーム愛の園 園長 崎山賢士 <a href="https://youtu.be/13ABQFbcByE">https://youtu.be/13ABQFbcByE</a>	社会福祉法人神 愛会 全職員	86	86
2022（令和4）年9月 30日（金）～10月14 日（金）	「コロナ禍だから大切にしたい接遇と適切なケア」 （イラーニング形式）	社会福祉法人神愛会が作成した研 修用動画 「コロナ禍だから大切にしたい接 遇と適切なケア」を視聴 講師 特別養護老人ホーム愛の園 園長 崎山賢士 <a href="https://youtu.be/bKKZ6yZuMA">https://youtu.be/bKKZ6yZuMA</a>	社会福祉法人神 愛会 全職員	88	88
2022（令和4）年12月 23日（金）～2023 （令和5年）1月13日 （金）	インフルエンザ及びノロウイルス感染対策について	社会福祉法人神愛会が作成した研 修用動画 「インフルエンザ徹底予防！」及 び「ノロウイルス症状や感染経 路、予防、感染時の対処法」 講師 特別養護老人ホーム愛の園 園長 崎山賢士 <a href="https://youtu.be/FR3XvtEzaTKY">https://youtu.be/FR3XvtEzaTKY</a>	社会福祉法人神 愛会 全職員	91	91
2023（令和5）年2月 15日（水）～2023 （令和5年）2月25日 （土）	看取り介護について ～看取りまでの過程に関する考 え方について～	社会福祉法人神愛会が作成した研 修用動画 「看取り介護について ～看取り までの過程に関する考え方につい て～」 講師 特別養護老人ホーム愛の園 園長 崎山賢士 <a href="https://youtu.be/YmrxGg5QPas">https://youtu.be/YmrxGg5QPas</a>	社会福祉法人神 愛会 全職員	86	86
2023（令和5）年3月 30日（木）～4月12日 （水）	看取り介護について ～愛の園看取り介護指針を紐解く～	社会福祉法人神愛会が作成した研 修用動画 「メタ認知って、何」～ケアの現 場で活かすメタ思考～ 講師 特別養護老人ホーム愛の園 園長 崎山賢士 <a href="https://youtu.be/RFBIIRuhh9fY">https://youtu.be/RFBIIRuhh9fY</a>	社会福祉法人神 愛会 全職員	88	88
内部研修 計				548	548

B 外部研修

日程	内容	主催・担当・実施団体等	対象	実数	延人数
2022年9月23日(金)	居宅介護支援経過について	和歌山県介護支援専門員協会 一般社団法人あたご研究所 代表理事 後藤佳苗	介護支援専門員	3	3
2022年11月16日(水)	「20年経過した介護保険制度・介護支援専門員の今後」	和歌山県介護支援専門員協会 厚生労働省 間隆一郎	介護支援専門員	2	2
2022年7月1日	ユニットリーダー研修	一般社団法人 日本ユニットケア 推進センター	ユニットリー ダー	1	1
外部研修 計				5	5

内部研修 外部研修 合計	553	553
--------------	-----	-----

C 研究大会・学会等

日程	研究大会・学会等	主催・担当・実施団体等	対象	実数	延人数
2022年6月18日(土) ～19日(日)	日本ケアマネジメント学会 第21回研究大会 テーマ 多様性のある社会の実現に向けたケアマネジ メントの真価	日本ケアマネジメント学会	介護支援専門員	1	1
2023年2月17日(金) ～18日(土)	日本介護支援専門員協会第21回近畿ブロック研究大 会inわかやま	日本介護支援専門員協会	介護支援専門員	2	1
外部研修 計				1	1

D メディカルケアステーションによるケアに関わる参考資料の配信

法人内で構築している閉鎖型SNS「メディカルケアステーション」を活用して、ケアに関わる参考資料を月から土曜日に配信している。この配信を受け取った者は必ずその内容を確認し、SNSの機能として準備されている「グッド」ボタンを押すこととしている。

日程	内容	著者等情報	対象		
2022年4月30日～6月 14日	社会福祉法人神愛会 愛の園 職員手帳2022年度 版 昨年度版との変更点などの解説	社会福祉法人神愛会 愛の園 職員手帳2022年度版	社会福祉法人神 愛会 全職員		
2023年1月15日～3月3 日	介護職が知っておきたい接遇マナーのきほん	著者：蜂谷英津子	社会福祉法人神 愛会 全職員		

## 2022年度 ボランティア状況

### A 定期ボランティア

期間	内容	延人数	氏名・グループ名・活動名
通年 週単位			
通年 月単位	愛の園花壇等の手入れ	156	グリーンボランティア
計		156	

### B 不定期ボランティア

月	内容	延人数	氏名・グループ名・活動名
5月			
7月			
9月			
11月			
12月			
計		0	
定期・不定期合計		156	

## 【2022年度 入居者・利用者の状況】

### A 特別養護老人ホーム愛の園(定員90名)

#### (1)入居者数

	人数	対定員
2021末 入居者数(a)	79	87.7%
2022内 退居者数(b)	18	20.0%
2022内 入居者数(c)	16	17.7%
2022末 入居者数(a-b+c)	77	85.0%
月間平均入居者数	78.8	87.5%
22年度延べ入居者数	28793	

#### (2)年齢別構成 2023年3月31日現在

	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～	計
男性	0	0	1	0	2	2	6	11
女性	1	2	1	4	11	16	34	69
計	1	2	2	4	13	18	40	80
構成比(%)	1.3	2.5	2.5	5.0	16.3	22.5	50.0	100.0
2021年度	1	2	2	2	12	19	41	79

#### (3)要介護度別構成

	1	2	3	4	5	計
男性	0	0	3	4	4	11
女性	0	1	15	22	31	69
計	0	1	18	26	35	80
構成比(%)	0.0	1.3	23.7	32.5	43.8	100.0
2021年度	0	1	16	34	29	80

#### (4)入居年数別構成

	～1年	～3年	～6年	～9年	10年～	計
男性	5	2	5	0	0	12
女性	9	23	23	8	5	68
計	14	25	28	8	5	80
構成比(%)	17.5	31.3	35.0	10.0	6.2	100.0
2021年度	21	26	24	5	4	80

#### (5)待機者状況

	2017末	2018末	2019末	2020末	2021末	2022末
男性	20	17	25	32	28	40
女性	28	23	47	45	38	54
計	48	40	72	77	66	94

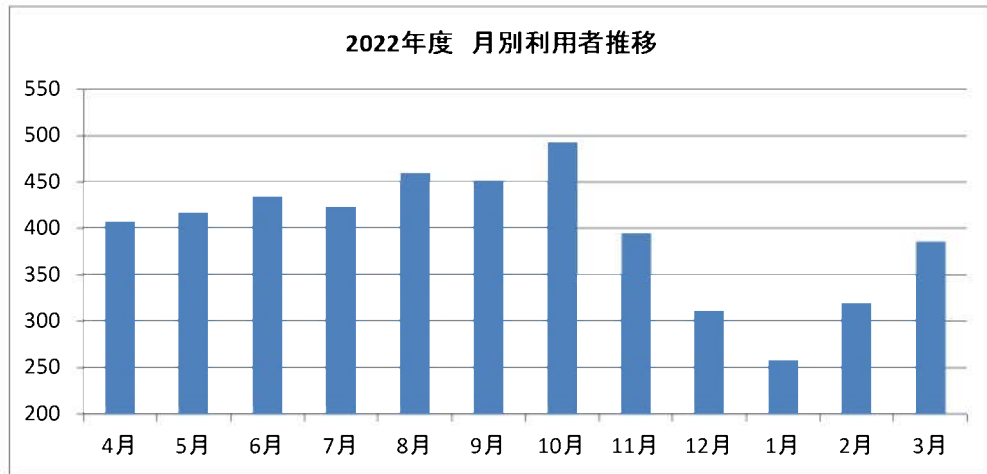




C デイサービスセンター愛の園(定員35名)

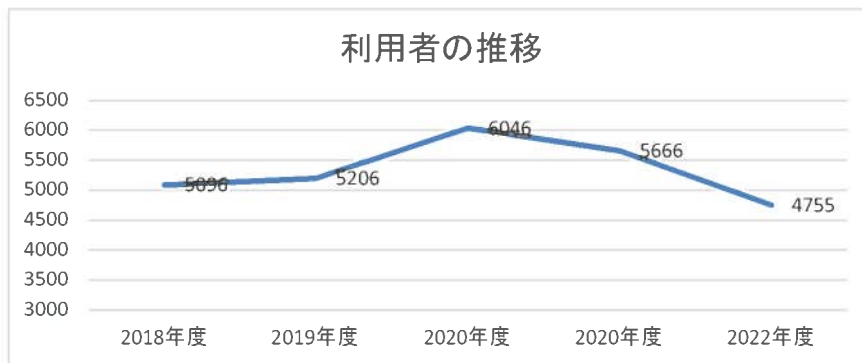
(1) 利用者月別推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
延利用者合計	407	417	434	423	460	452	493	395	311	258	319	386	396
1日平均利用者	15.7	16.0	16.7	15.7	17.7	17.4	18.3	15.8	12.4	10.8	13.3	14.3	17.8



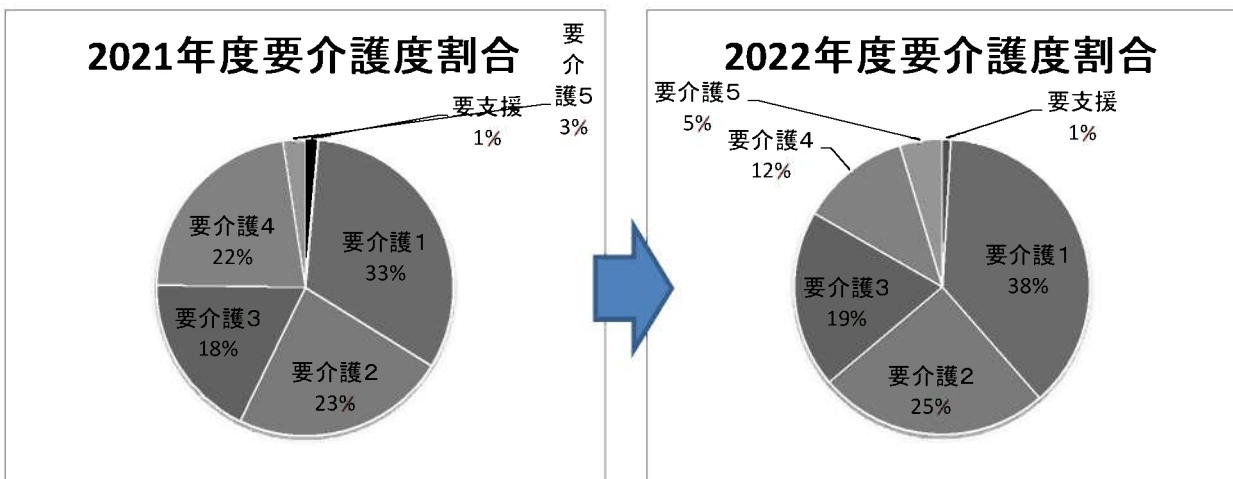
(2) 利用者数の推移

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	前年度との増減費(%)
延利用人員	5096	5206	6046	5666	4755	83.9%
1日平均利用者数	16.2	17.8	19.5	18.2	17.8	97.8%



(3) 介護度別利用状況

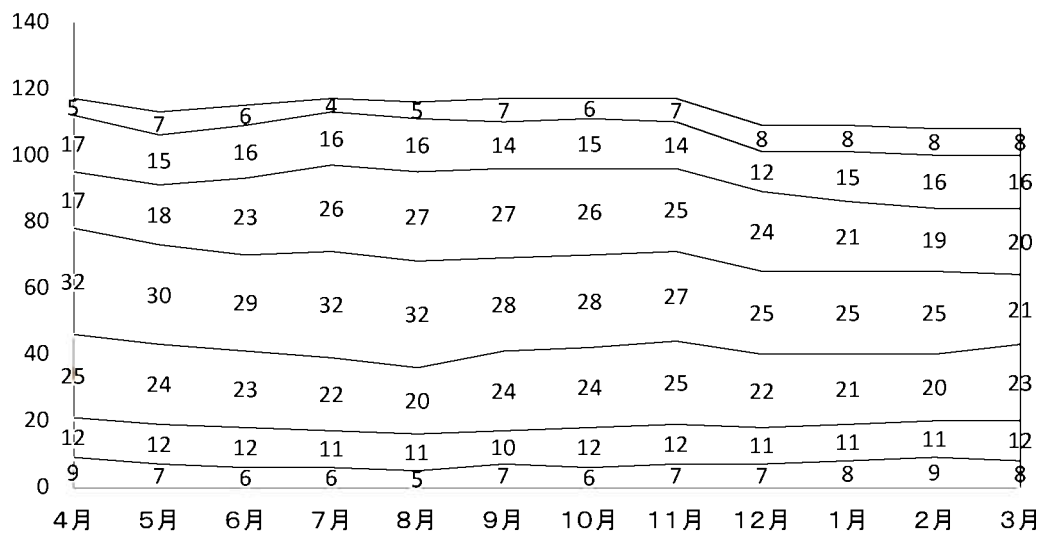
要介護度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
2022年度延利用回数	42	1791	1204	924	572	222	4755
構成比(%)	0.9%	37.7%	25.3%	19.4%	12.0%	4.7%	
2021年度延利用回数	80	1837	1327	1019	1264	139	5666
構成比(%)	1.4%	32.4%	23.4%	18.0%	22.3%	2.5%	



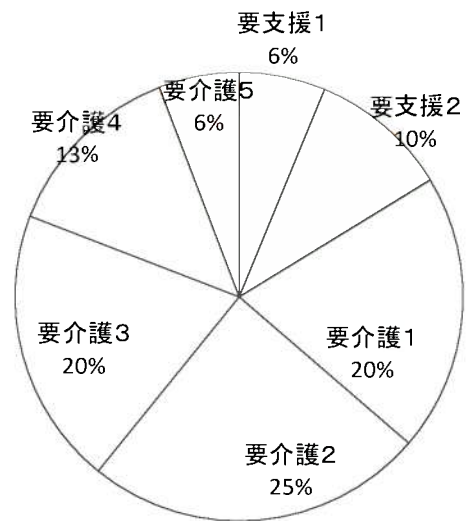
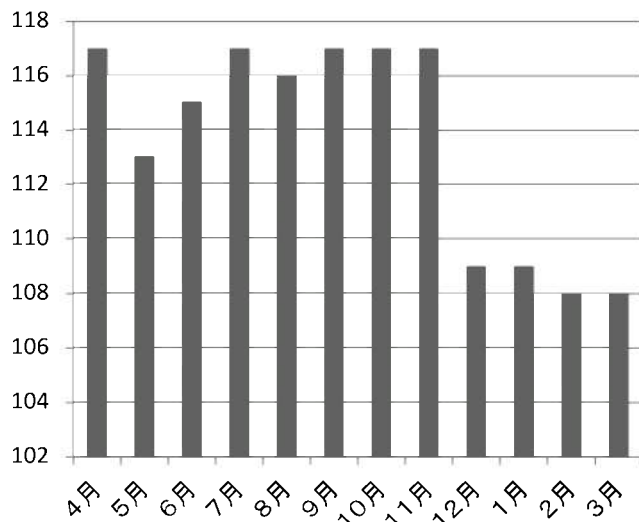


D. 居宅介護支援事業者愛の園

2022年度	月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
計画作成人数	4月	9	12	25	32	17	17	5	117
	5月	7	12	24	30	18	15	7	113
	6月	6	12	23	29	23	16	6	115
	7月	6	11	22	32	26	16	4	117
	8月	5	11	20	32	27	16	5	116
	9月	7	10	24	28	27	14	7	117
	10月	6	12	24	28	26	15	6	117
	11月	7	12	25	27	25	14	7	117
	12月	7	11	22	25	24	12	8	109
	1月	8	11	21	25	21	15	8	109
	2月	9	11	20	25	19	16	8	108
	3月	8	12	23	21	20	16	8	108
	計		85	137	273	334	273	182	79



□ 要支援1 □ 要支援2 □ 要介護1 □ 要介護2 □ 要介護3 □ 要介護4 □ 要介護5



E 有料老人ホーム深和ホーム

(1) 入居状況

入居戸数（居室数 34 室）

	入居数	入居率%
2022 年度	25	73.5
2021 年度	25	73.5
2020 年度	26	76.47

	戸数
入居数	3
退居数	4
増減	-1

入居者数

	男性	女性	計
人数	7	18	25
構成比(%)	28	72	100
2022 年度	7	18	25

入退居

	人数
入居数	3
退居数	4
増減	-1

(2) 年齢別構成

2022 年度	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～	計
男性	0	0	0	3	2	2	0	6
女性	0	0	0	4	2	3	9	20
計	0	0	0	7	4	5	9	26
構成比(%)	0	0	0	28	16	20	34.5	100
2022 年度	0	0	0	7	5	7	9	36

平均年齢 全体 81 歳 男性 81 歳 女性 88 歳

(3) 要支援・要介護認定状況

	支援 1	支援 2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	未認定	計
男性	0	1	1	0	0	2	0	2	6
女性	0	3	2	3	0	1	1	10	20
計	0	4	3	3	0	3	1	12	26
構成比(%)	0	15	11.5	11.5	0	11.5	4	46	100
2022 年度	0	4	3	6	0	3	6	12	

(4) 都府県別入居者数

和歌山	大阪	京都	兵庫	奈良	三重	東京	愛知	広島	その他	合計
12	3	2	1	1	2	2	1	1		

2023 年 3 月 31 日現在

## F 介護員養成研修事業

### (1) 実施状況

#### 介護職員初任者研修（通信）

実施期間	
実施場所	
受講料	
参加者	

2022年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、実施することができませんでした。